

夕刊 新報 行發日一十月六

アルバムから五 赤井 嶽男

清見湖の水は清らかに... 嶽男の影を浮べて居る...

梅雨をら 七首 新妻 久満夫

梅雨をら 柿の葉に日は透きて... 梅雨をらのはれ間に映ゆる柿の葉の...

誰が殺したか 小 今野賢三

「あなたの方では？」... 誰が殺したか... 龍造寺 龍齋...

中村投新聞 珠雲 小野務牛

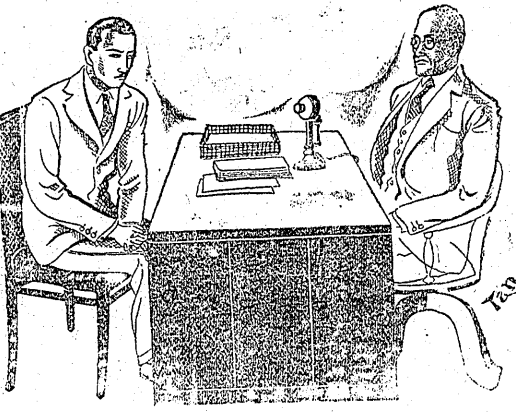
馬陵城素南... 中村投新聞... 珠雲 小野務牛...

潮聲視静抄帳 第八十集 丹羽翠雨選

木々の名はさたかなら... 潮聲視静抄帳... 丹羽翠雨選...

梅雨は如何して起るか 小名濱潤候所

梅雨は如何して起るか... 小名濱潤候所... 富山三郎...



「いや、私も研究にな... 待たせざるばかりだが... 何しろそればかり頼み...

青葉にむせぶ行樂... 絶対他に誇る幾多の経験コース... 不二タクシー... 電話三二二番

木シ胃腸薬... 錠ルコヤチシホ... 徹底普及運動... 消化不良、食物中毒、胸膈カタル、吐瀉、食欲不振... 星子エンスアト支一部

